

こまどりケーブルからローカルな話題や
エリア情報などをお届けします



今月は宇陀市の話題です

スズランは宇陀市の花です♪



5月1日はフランス発祥の「スズランの日」。フランスでは日頃の感謝や想いを込めて、身近な人や大切な人にスズランの花を贈る習慣があります。結婚式のブーケ(花束)にもよく選ばれている花です。



大和高原のスズラン群落

関西では自生が珍しいスズランですが、大和高原には二カ所のスズラン群落知られています。ひとつは奈良市都祁吐山。もうひとつは、宇陀市の室生にある向漕(むこうぢ)です。いずれも国の天然記念物に指定されています。気温などにより見頃の時期が前後しますが、だいたい5月下旬頃～6月初旬。店で売られているドイツスズランに比べ、この地に自生する日本原産のスズランは、花がひとまわり小さく優しい香り。葉に隠れひっそりとつつむき加減に咲き、かがんで見る控えめな花です。マナーを守って鑑賞しましょう。



三隈葛古墳群
史跡公園

至 針インター

スズラン群落案内板

案内板からはどちらも1Km弱です
道は非常に狭く、一部舗装もされて
いないので徒歩がおススメです



吐山スズラン群落



向漕スズラン群落



工芸や現代アートが楽しめる
ギャラリー&カフェ

正定寺

龍王ヶ漕

至 国道165号

水鏡の景色が神秘的な
今注目の絶景スポット

至 橿原方面

※スズランには、
猛毒が含まれていますので
ご注意ください!

向漕スズラン群落 奈良県宇陀市室生向漕

約5台分の無料駐車場有り

吐山スズラン群落 奈良県奈良市都祁吐山町

駐車場なし(一本道の行き止まり)
吐山交差点東隣の吐山公民館駐車場(無料)は利用可

※柵の中に入ったり、スズランを採取することは禁じられています

スズランの咲く寺
正定寺



標高 400M
景色がサイコー



奈良県宇陀市室生向漕853

開門 日の出から日没ですが、
9～16時でお願いします
参拝・拝観自由

電話 0745-92-2540

<https://www.shoji-ji.info/>



この季節、古刹の境内には、
約2000株の日本原産のスズランが
各所に咲き、本堂の天井絵にも
スズランの花が描かれています!



ギャラリー夢雲

奈良県宇陀市室生向漕415

営業日 企画展開催日のみ営業

詳しくはお問い合わせください

電話 0745-92-3960

Mail moon39moon@gmail.com

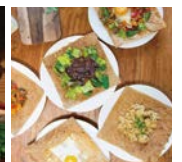
ゆっくりとくつろげる癒しの空間ギャラリーは築300年の
古民家。ケータリングのランチも評判です!(要予約)



ブログやfacebookでチェック!

<http://www.39moon.com/>

<https://www.facebook.com/GalleryMOON/>



伊勢本街道 高井地区界限



TAKAI.CAFE

奈良県宇陀市榛原高井486-1
 営業日 土・日曜日とパンの日
 電話 080-2558-6067
<https://takaicafe.wordpress.com/>



月2回、隔週の金曜日はパンの日。榛原のコットさんや室生のメリメロさんから届けられるパンを販売しています。

かつてお伊勢参りの人々で賑わった宿場町の面影が残る地区、榛原の高井に、去年の春オープンしたカフェです。伊勢本街道沿いの高井の辻を、また新しく人が集まれる場所にしたいという想いから生まれた心地よい空間。明るくウディーな店内やテラス席で、周囲の景色や季節のお花を眺めながらほっこりできます。付近には、蛍の飛ぶ小川、佛隆寺や室生寺へのハイキング道の入り口も。気軽に立ち寄ってティータイムをお楽しみください。



隔週金曜のパンの日はスープが登場。パンと一緒に季節のスープはいかがですか？テイクアウトも可。手づくりの焼き菓子やケーキは常時数種類用意されています。

至 榛原駅

榛原高井郵便局
 隣には旧局舎が現存
 (個人宅のため撮影・立入りはご遠慮ください)

バス停

案内板

三基の道標

道標

TAKAI.CAFE

369

休憩所

道標

伊勢本街道

高井の驛 (野菜販売所)

高井

内敷川

至 佛隆寺 彼岸花や千年桜で有名

旧庄屋・旅籠 松本家(登録古民家・個人宅)
 もとは「松本屋」という旅籠を幕末まで営んでいた。街道に張り出すカヤの太木に注目!

案内板・道標

万葉歌碑

旧庄屋・旅籠「大津屋」津越家(登録古民家・個人宅)
 貴重な茅葺が残り土蔵が美しい

至 曾爾・御杖方面

高井の千本杉
 空海の使った杉箆が立って成長したと言う伝説が残る。奈良県指定天然記念物。



小さな旅をしてみませんか？

最近よく耳にするマイクロツーリズム。遠方や海外への旅行に対し、自宅から1、2時間圏内の地元や近隣への宿泊旅行、あるいは日帰りの旅を指します。身近な場所に目を向けて地元の魅力を再発見する小さな旅が今注目されています。有名な観光地で、その土地のグルメを楽しむ従来の旅行に比べると、ちょっと地味かもしれませんが、身近な場所の今まで見過ごしていた歴史や文化を知るチャンスかもしれません。また、歩いて散策すると色々な発見が！KCNマガジンの『さんぽ旅』 <https://www.kcn.jp/kcnmag.html#sanpo>では、毎月奈良県内の『さんぽ旅』を紹介していて大変人気です♪バックナンバーもご覧いただけます。もしかしら皆さんの地元が紹介されているかもしれませんね。もっと歩きたいという方は、近鉄沿線の駅を起点、終点とした『てくてくまっぷ』 <https://www.kintetsu.co.jp/zigyou/teku2/#tab2> の活用をオススメします。目的地や道中に立ち寄れるスイーツやパン屋さんなど、お土産を買える場所を事前に調べておくと楽しみも倍増！現地の野菜販売所でスーパーではあまり馴染みのない野菜や山菜が見つかる時もあり、これまた新たな発見が出来ます。歩く途中に無人販売や古い石碑の道標を見つけたり、知らない花や植物を写真に撮ってアプリに名前を教えてもらったり。新たな興味や楽しみにつながるきっかけが見つかるといいですね。μ

